**ロープクライミング壁利用に関して**

１、ロープクライミング経験者は以下のことに注意して安全に配慮してご利用ください。

① 墜落時のビレイ(確保)やフォールコントロール(墜落姿勢の制御)の失敗。

② ロープの結束やビレイデバイス、ハーネスの装着ミス。

③ 適切なサイズや使用用途に合ったギア(道具)を使用していなかった(ギアの破損や損傷)。

④ ギアの使用方法の間違い(ギアの破損や損傷)。

⑤ ルート上(壁の中)での他者との接触。

⑥ ホールドの回転、破損。(※注1)

⑦ クライミング中の身体の酷使による事故及び障害。

※注1) 回転破損については定期チェックで万全を期しておりますが、クライミング中の衝撃で回り止めの処理やホールドが破損する可能性があります。知識としてそれらの可能性を理解していただくことで、不意の時にも対応しやすくなります。

☆利用時に、技術に問題がある場合はスタッフがその場で問題点をアドバイスして個人利用していただきながら「個人修正」していただく場合もあれば、技術レベルによっては、個人利用をお断りする場合もあります。その際は知識や技術習得のための「講習」や「スクール」を案内させていただくなどの対応をさせていただきます。

２、ロープクライミング未経験者はロープクライミング経験者(１８歳以上)を責任者として、原則3名まで(以内)を責任者の責任の下で利⽤して頂く事が出ます。 その際、ビレイは責任者のみが⾏い、事故が起きた際は責任者が責任を負う事になります。ただし、責任者の監督不足や指導内容に問題がある場合、また利用状況によって危険と判断された場合は利用をお断りする場合があります。

その他、SORANI主催の各種「体験会」「講習会」「スクール」に参加していただき、技術的に問題ないと判断できた場合は経験者と同等のご利用がいただけます。

３、ロープクライミング未経験者の⽅を当人はクライマーではないがビレイは出来る⽅が登らせる場合は、ビレイできる方にトップロープのビレイのチェックして頂く必要があります。安全上、問題ないと判断されれば、その⽅を責任者としてトップロープのみで原則3名までを責任者の責任の下で利⽤して頂く事が出ます。その際、ビレイは責任者のみが⾏い、事故が起きた際は責任者が責任を負う事に同意、承諾していただく必要がありますのでご了承ください。
ただし、責任者の監督不足や指導内容に問題がある場合、また利用状況によって危険と判断された場合は利用をお断りする場合があります。

４、ロープクライミングを行う際の規定

① 一般（大学生・専門学校生以上)の方の場合
安全技術確認後、特に問題がないと判断されれば個人利用していただけます。

② 高校生の場合
安全技術確認後、特に問題がないと判断されれば保護者の同意の下、個人利用していただけます。(高校生同士の利用可能)。

③ 中学生以下の場合
安全技術確認後、特に問題がないと判断されれば保護者、若しくは指導者同伴の上、個人利用していただけます(中学生以下同士の利用不可)。

５、 ビレイを行う際の規定

① 一般（大学生・専門学校生以上)の方の場合

安全技術確認後、特に問題がないと判断されれば個人利用していただけます。

②中学生の場合
安全技術確認後、特に問題がないと判断されれば保護者、若しくは指導者の監督及び責任の下、ビレイしていただけます。

③小学生の場合
原則禁止です。

６、クライミング用具に関して

ハーネス、ビレー器具、リード用ロープを借りる場合はレンタル（有料）が必要です。

トップロープ用ロープは無料でご自由にご利用できます。

レンタル

ハーネス＋ビレー器具　￥３００　リード用ロープ　￥３００　10回回数券利用可

７、ロープクライミング壁はレッスンが優先となります。レッスン中はご利用できませんのでご了承ください。

８、スタッフはビレーを原則行いません。